

## 2010 年度後期授業アンケート集計結果について（全体的特徴）

### 1. 属性（設問 1～設問 4）

アンケートに答えた学生の内訳は、次表の通り。

学部学科別人数・構成比					学年別人数・構成比		
学部	学科	人数	構成比	備考	学年	人数	構成比
経済学部	経済学科	702 名	21.2%		1 年	1,137 名	34.3%
	臨床福祉コミュニティ学科	218 名	6.6%	1～3 年次生	2 年	1,202 名	36.3%
	コミュニティ福祉政策学科	47 名	1.4%	4 年次生以上	3 年	712 名	21.5%
経営学部	情報メディア学科	624 名	18.8%	1～3 年次生	4 年	222 名	6.7%
	経営情報学科	55 名	1.7%	4 年次生以上	5 年以上	25 名	0.8%
	スポーツ経営学科	1,650 名	49.8%		科目等履	16 名	0.5%
	ビジネス戦略学科	2 名	0.1%	6 年次生以上	修 修 生 な		
科目等履修生・交換留学生・聴講生		16 名	0.5%		ど		

延べ回答者数／延べ受講者数＝回答率

3,314／ 5,583 ＝59.3%（昨年度：54.0%）

### 2. 【学習意欲】

**欠席回数(設問 5)**では、「0 回」が 39.8%、「1～2 回」が 41.4%、「3～4 回」が 17.3%、「5 回以上」が 1.6%であった。昨年度後期（以下前回）を見ると、「0 回」と「1～2 回」の間で 2 ポイント弱の増減があった。**欠席理由(設問 6)**については、「病気等」39.6%、「寝坊」36.5%、「就職活動」9.2%「その他」8.0%で、「その他」の理由（記述式）は、アルバイト、自動車免許取得などの自己都合であった。前回と比較すると「寝坊」が 2.6 ポイント、「授業がつまらない」が 0.7 ポイント増えている。授業への積極的参加を促すため、更なる授業改善が必要となる。「欠席回数 0 回」「1～2 回」の回答率が高かった順に、①臨床福祉コミュニティ学科 91.2%、②スポーツ経営学科 84.4%、③情報メディア学科 79.8%であった。

**授業を選んだ理由(設問 7)**は、回答の多い順に①「必須科目だから」22.7%（前回 24.3%）、②「時間割を埋めるため」22.5%（前回 25.1%）、③「シラバスを見て」22.5%（前回 20.5%）、④「先輩や友人のすすめ」17.5%（前回 16.2%）、「資格取得に必要」14.9%（前回 13.9%）で、①と②を合わせると、消極的な受講動機が 45%を占める結果となった。

**シラバスが役立ったか(設問 9)**では、「シラバスを読んで興味をもった」38.1%に対し、シラバスを見ずに参加している学生は 51.3%で半数を超えており、履修前にシラバスを見せるための工夫が一層必要となる。シラバスで参考になったこと（記述式②）としては、「授業の進め方や成績のつけ方について、詳しく書いてあった」、「授業の内容が細かく書かれていたので、興味の

ある科目を選ぶことができた」、「授業内容の確認ができた」という回答が多かった。シラバスで改善してほしいこと（記述式②）には、「もっと詳しく書いてほしい」、「シラバスだけでは不十分なので、一週間は授業を選ぶ期間がほしい」といった要望も見られた。

**復習をしているか(設問 8)**については、「全くしたことがない」が 37.0%(前回 38.5%)、「1～2 回した」17.5% (前回 16.2%) で、復習をしていない割合が相変わらず高い。復習したことがないと回答した学生の割合が高い学科は、スポーツ経営学科 43.8%、経済学科 36.4%、コミュニティ福祉政策学科 31.31%、臨床福祉コミュニティ学科 30.6%の順であった。

### 3. 【授業評価】

**教科書の理解に関して(設問 10)**は、「十分理解できる」が 34.7%、「理解できる」が 51.0%であり、教科書を指定している授業の 85%の学生が教科書は適切であったと回答している。

**補助教材(設問 11)**が、「非常に役に立った」と「役に立った」と答えた学生の合計は 76.4%であった。**板書(設問 12)**については、「非常に分かりやすい」と「分かりやすい」の合計が 59.1%で、前回の 67.1%から 8 ポイント減少している。「分かりにくい」理由（記述式⑤）として、字が細かくて見にくい、字が汚い、途中から書き加えるのでノートのスペースがなくなる、書き取る前に黒板を消してしまう、などの指摘が相当数ある。大事なことは口頭の説明だけでなく板書してほしいとの意見もあった。板書については更なる創意工夫が必要となろう。

**教員の話方・説明(設問 13)**について、「分かりやすい」と答えた学生は 64.3% (前回 64.1%) で、ほぼ横ばいであった。「分かりにくい」理由（記述式⑥）として、説明が早すぎた、聞き取りにくい、などの指摘があった。

**宿題・レポートの難易度(設問 14)**については、「適切」が 45.6%で、5 割弱の学生が宿題・レポートは適切であったと回答している。

**授業の難易度(設問 15)**に関連して、授業について「十分理解できる」と「理解できる」と答えた割合の合計は 82.0% (前回は 79.2%) で、よい結果となった。学科ごとに「十分に理解できる」「理解できる」と回答した割合の高い順に示すと臨床福祉コミュニティ学科 (89.0%)、経営情報学科 (88.7%)、情報メディア学科 (87.5%)、スポーツ経営学科 (80.9%) であった。

### 4. 【授業満足度】

**授業に出席してどのように感じているか(設問 16)**については、72.5% (前回は 69.9%) の学生が満足と答えている。満足度が高い（「非常に満足」「まあまあ満足」と回答）学科は、臨床福祉コミュニティ学科 (85.4%)、情報メディア学科 (83.2%)、経営情報学科 (71.7%)、スポーツ経営学科 (68.8%) の順であった。この結果については、少ない受講者を対象に行っている講義に比べ、大規模な受講者を対象に行っている講義は満足度が低くなるなど、講義あたりの受講者数も関係しているのではないかと思われる。

なお、大変良かった点（記述式⑧）として、教科書の重要な所を強調し、分かりやすく説明していただけたという意見があった。

以上